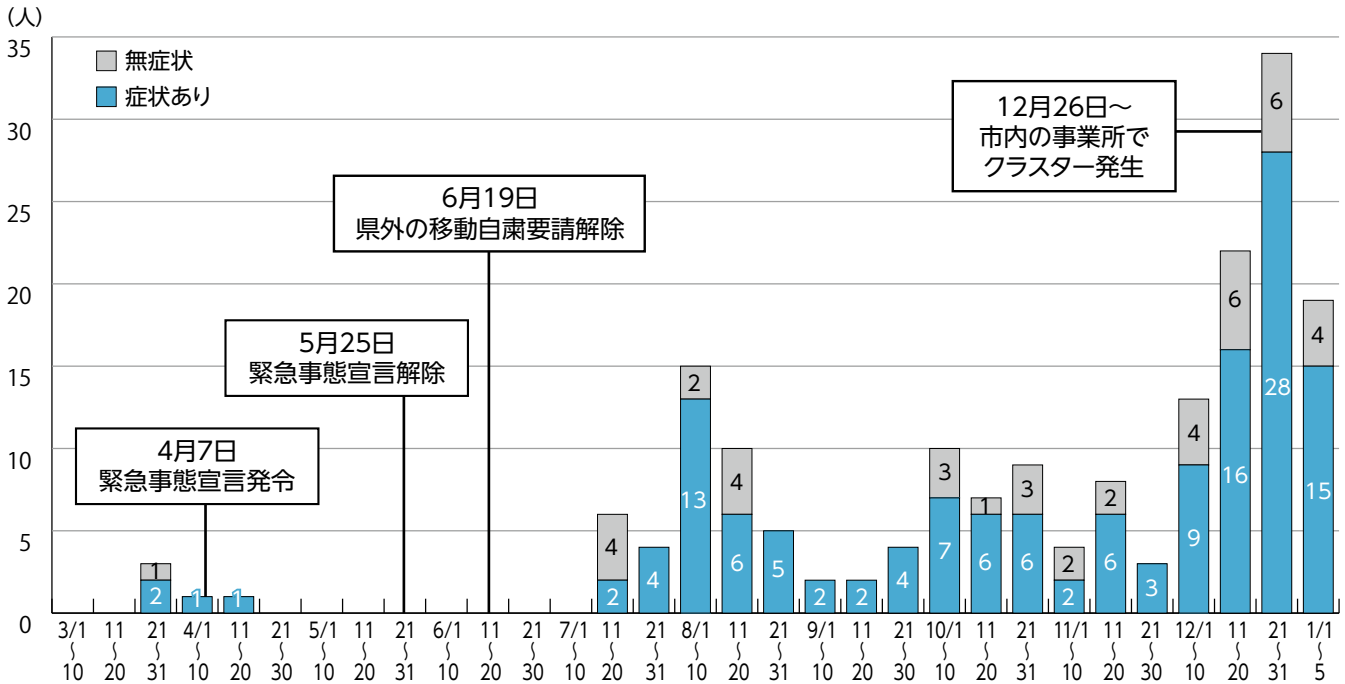


# 引き続き十分な対策を

市内における新型コロナウイルスの感染者数は1月5日時点で累計182人。12月から感染者数は急激に増えており、予断を許さない状況です。これ以上の感染拡大を防ぐため、しっかりと対策を行いましょう。

市内の感染者数(1月5日時点)



## 日常生活を営む上での基本的な対策

- 小まめに手洗い・手指消毒をする
- マスクの着用を徹底する
- 室内を小まめに換気する
- 3密(密閉・密集・密接)を回避する
- 発熱や風邪の症状がある場合は外出せず自宅で療養する
- 不要不急の外出は控える

## 外出するときの対策

- 人との間隔はできるだけ2メートル(最低1メートル)空ける
- 家に帰ったら手や顔を洗う。人の多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替え、シャワーを浴びる

## 日常生活における各場面での対策

### 買い物するときは

- 計画を立てて少人数で混雑していない時間に行く
- キャッシュレス決済を利用する
- サンプルなど展示品への接触は控える
- レジに並ぶときは前後にスペースをとる
- 通信販売を積極的に利用する

### 公共交通機関を利用するときは

- 会話は控える
- 混雑していない時間を選ぶ

### 会食の時は

- 大人数や長時間に及ぶ飲食は控える
- 料理は個々に配膳する

## 最新情報を確認するには

新型コロナウイルス感染症に関する情報は、市ホームページなどで随時お知らせしています。

成田市ホームページ

<https://www.city.narita.chiba.jp>



## 接触確認アプリCOCOA

感染症の拡大防止のため、下の二次元バーコードからダウンロードして利用してください。登録は無料ですが、通信料がかかります。



Android端末用



iPhone・iPad用

# 新型コロナウイルス感染症Q&A

## Q. 感染者がほかの人に感染させる可能性がある期間はどのくらいですか

A. 発症の2日前から発症後7～10日程度とされています。特に発症の直前・直後はウイルスの排出量が高くなると考えられています。陽性と診断されたら、症状がなくても外出を控えるなど感染防止に努める必要があります

## Q. 感染者がほかの人に感染させる割合はどのくらいですか

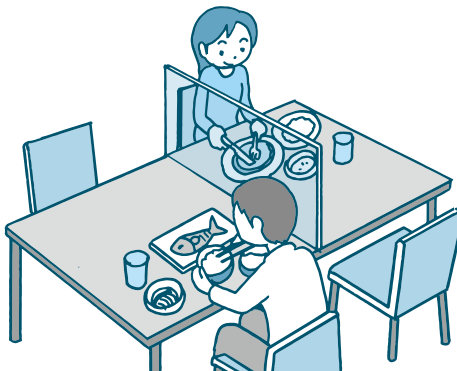
A. ほかの人に感染させる割合は2割以下と考えられています。具合が悪い時には外出を控える、手洗い・マスクの着用を徹底するなどの対策をすれば、感染症の流行を抑えることができるといわれています

## Q. 検査はどのように行われるのでしょうか

A. 検査にはPCR検査や抗原定量検査、抗原定性検査などがあります。いずれも体内にウイルスがあり、感染しているかを調べる検査です。検査の種類や症状に応じて、鼻から綿棒を入れて検体を採取するほか、唾液から採取する場合もあります

## Q. 感染のリスクが高くなるのはどのような場面ですか

A. 大人数や長時間に及ぶ飲食のほか、仕事の休憩時間などに感染リスクが高まるといわれています。実際に、職場の喫煙所・休憩室・更衣室などでの感染が疑われる事例が確認されています



## Q. どのような治療方法がありますか

A. 軽症の場合には経過観察のみで自然に軽快することが多く、必要な場合に解熱剤の投与などを行います。呼吸不全を伴う場合には、酸素投与や炎症を抑えるステロイド薬・抗ウイルス薬を投与し、改善しない場合には人工呼吸器などによる集中治療を行うことがあります

## Q. 感染した場合、抗体や免疫はできるのですか

A. 感染した人の体内でウイルスに対する抗体が作られることが確認されています。しかし、抗体ができる人の割合や抗体の持続期間、ウイルスに対する免疫が獲得できるかは、現時点では明らかになっていません。一度感染した場合でも、再度感染する可能性は否定できません

## Q. 新たに開発されたワクチンは有効ですか

A. 一般的にワクチンには感染症の発症や重症化を防ぐ効果があります。ワクチンを開発している企業の試験では、ワクチンを投与した人の方が、投与していない人よりも発症した人が少なかったという結果が出ています

## Q. ワクチンを投与して健康被害が出たという例はありますか

A. 一般的にワクチン接種では副反応による健康被害が極めてまれに発生します。日本への供給を計画している海外のワクチンでは、現在のところ、安全性に重大な懸念は認められなかったとされています。一方で、ワクチン接種と因果関係がないものも含め、接種後に接種部位の痛み・頭痛・倦怠感・筋肉痛などの症状が見られたことが報告されています

## Q. ワクチンの接種はいつから始まりますか

A. ワクチンの供給量などを踏まえて、医療従事者や高齢者、基礎疾患がある人、高齢者施設などに勤務する人を優先に、できるだけ早く接種できるよう準備を進めています。なお、接種は無料で受けることができます

参考：厚生労働省ホームページ

※くわしくは健康増進課(☎27-1111)へ。

## 感染者・医療従事者のプライバシーや人権の尊重を

新型コロナウイルス感染症は誰もが感染する可能性があります。感染した人は治療と支援を必要としています。自分や家族が感染したとき、周りの人にどのようにしてほ

しいかを考え、思いやりの気持ちを持って接しましょう。また、日々感染症の治療に向き合っている医療従事者に対しても配慮をお願いします。

### 人権に関する相談について

- 法務省ホームページ([http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken02\\_00022.html](http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken02_00022.html))
- みんなの人権110番…☎0570-003-110(平日の午前8時30分～午後5時15分)
- 子どもの人権110番…☎0120-007-110(平日の午前8時30分～午後5時15分)
- 外国語人権相談ダイヤル…☎0570-090-911(平日の午前9時～午後5時)